

輝け 田底っ子

第 26 号

文責：校長 益永 一幸

令和4年度 田底小 チャレンジ目標

- ①最後までがんばろう ②上手に伝え合おう ③自他を大切にしよう



たたくより たたえ合おう

～ACジャパン「寛容ラップ」CM～

（CMの概要）

レジの前で小銭を出すことに手間取っている老婦人。ズラーと客が長蛇の列。すぐ後ろの怖そうなお兄ちゃんが足をタンと鳴らす。その老婦人は焦りながら消え入りそうな小さな声で「ゴメンナサイね」と言いかける。

兄ちゃんがタン、タン、タンとリズムをとって、自分の買い物かごの中からアイスを取り出して、「YO！もしかして焦ってんのかおばーさん、誰も怒ってなんかない。アンタのペースでいいんだ、何も気にすんな、自分らしく堂々と生きるんだ」と。

びっくりしてその老婦人が今度はドリンクをマイク代わりにして、「迷惑かけてしまってるなって、焦ったらまさかの優しい発言。アタシも反省、見た目で判断、もういらぬわ色眼鏡なんか」と返す。

そして2人で、「みんな違うの当たり前 アタシはアタシで、アナタはアナタ 誰もができる、誰もが持ってる、ひとり一人に、リスペクト！それが優しい世界」

その様子を目をぱちくりさせて見ていたレジの女性店員が「たたくより、たたえ合おう～。それが優しい世界」と歌いだすと、店中の人たちがリズムに合わせて手を振ってエールを送る。

日常生活の中で不快になることがたくさんあります。人と人との間には、何かしらのトラブルも起こります。私もこのような気持ちになることはよくあります。このCMを見て、ささくれた気持ちが落ち着きます。お家で、このCMについての話題にされてはどうですか。すばらしい道徳教材になりますし、いじめ防止にもつながる内容です。

避難訓練事前指導



9月7日（水）の朝学習の時間に各学級で「地震・火災避難訓練」の事前指導を行いました。地震が起きた後火災が発生したとの想定です。

災害時に命を守る行動ができるためには、「危険予測能力」と「危険回避能力」の2つの力が必要です。人間には「自分だけは大丈夫」という無意識のバイアス（偏見）があると言われてます。それを克服するためにも、日ごろから危険を予測しどう回避できるかを考えておくことが大切です。そのために、田底小では、避難訓練前に指導、訓練後に指導を徹底しています。

訓練後には学校で作成している「危機管理マニュアル」の実効性についても見直しを行っています。